

令和5年度中予地方局予算事業成果表

1 基本事項

- (1) 事業名 重信川サイクリングロード魅力体験事業費
(2) 事業期間 令和5年度～令和7年度
(3) 所管 地域産業振興部 地域政策課
(4) 予算額 1,900 千円

2 事業目的

子育て世代をはじめとした地域住民に対し、誰でも気軽に楽しめる重信川サイクリングロードの楽しみ方を発信するとともに、実際に体験してもらう体験コンテンツを提供することで、身近な「余暇の定番スポット」として定着を図り、周辺地域の活性化に繋げる。

3 主な取組（何をしたか）

- (1) 重信川サイクリングロード活性化推進実行委員会の運営
・ 構成員 中予地方局長（会長）、関係4市町担当部長等
・ 事業費 3,600 千円（負担割合 県：市町＝1：1）

(2) 実行委員会実施事業

① 利用者数の実態調査

ロード利用者数やその属性を把握し、事業効果の検証やデータに基づく企画立案を行うため、民間事業者が提供する人流データを活用した実態調査を実施した。

○実施期間 令和6年1月9日～2月8日

○利用ツール KDDI Location Analyzer

② 住民参加型の情報発信（Instagramを活用したフォトキャンペーン）

ロードや周辺施設、サイクルオアシス等の情報等を利用者にも情報発信（Instagram）してもらい、サイクリングに出かける機運醸成を図った。

③ お出かけサイクリングコースの作成

誰でも気軽にロードでのサイクリングや周辺施設等へのお出かけを楽しめる、沿線4市町のお出かけサイクリングコースを、モニターイベント（各市町1回の全4回開催）の参加者からの意見を反映させて作成した。

④ デジタルサイクリングマップの作成

利用者に最新の情報を提供するため、各お出かけサイクリングコースのデジタルマップを作成し Web 上で公開するとともに、パンフレットを作成した。



↑モニターイベントの様子



↑パンフレット

4 成果（何がどう変わったか）

利用者数の実態調査を通して、利用者の属性（性別・年代等）や行動傾向（どの時間帯の利用が多いか、どのような周辺施設等に立ち寄っているか等）を把握・分析した。

また、お出かけサイクリングコースについては、モニターイベント参加者のうち約97%から「気軽にサイクリングを楽しむことができるコースとして適している」、また、約81%の参加者から「余暇のお出かけ先として適している」との評価を得た。

今後は、調査結果等を踏まえ、同コースを活用しながら、効率的かつ効果的な事業執行に繋げるとともに、更なるロード利用促進、周辺地域の活性化を図っていく。